

林いさお通信



ブログ：<http://pikaichino.exblog.jp/> Tel 049-259-2228 共に!!
討議資料 No. 96 大熊町支援 25年2月18日号 林いさお後援会

★広報みよし

県広報コンクール

3部門で入選

多くの住民の皆さんから広報みよしが良くなったという声を聞きます。色々な席で声をかけていただき恐縮しています。

この度、平成25年全国広報コンクール埼玉県推薦作品が決定しま



広報担当職員の皆さん

した。応募総数56作品の中から、広報みよし
が2部門で特選、1部門で入選。広報紙部門は2年連続の特選となり、写真部門の特選・入選は初めて選ばれました。

このうち、広報紙部門、組み写真部門の作品は、全国広報コンクールに埼玉県推薦作品として提出されることになりました。

職員の皆さんが、魅力ある読みやすい広報を目指して日々研究努力しています。ご意見等ありましたら秘書広報係までお寄せ下さい。

★ヒューマンフェスタ2013

立木早絵さんの講演とピアノ

全ての人が自分らしく伸びやかに過ごせるまちづくりを目指し、人権について考える「ヒューマンフェスタ」が開催されました。

「さらなる一歩を踏み出そう！」のテーマで立木早絵さんによる講演とピアノの弾き語りでした。24時間テレビ等にも出演され、ご存知の方も多いかと思えます。「目が不自由なのは、障がいではなく見るのが苦手なだけ」と語り、様々なことにチャレンジする姿に感銘を覚えました。CDを近々リリースすること。みんなので応援したいですね。※1月26日、コピスにて



素敵なお話と弾き語りの立木さん

保健師派遣で

大熊町を支援

昨年暮れの12月21日、福島県会津若松市に設置されている大熊町役場を訪れました。保健師派遣でお世話になっているお礼と渡辺町長はじめ職員の皆さまに激励をさせていただきました。



大熊町長と支援の約束



職員の皆さんに川越いもで激励

当町は埼玉県市町村助け合い制度で、大熊町とパートナーになっており、保健師を派遣させていただいています。出迎えてくれた町長は、「来年から大河ドラマで「八重の桜」が始まるから、是非桜の咲く季節に来てください。」と話されました。幕末、戊辰戦争で悲劇に見舞われた人々。その中で

希望をもって激動の時代を生き抜いた主人公と会津の歴史に、震災を体験した東北を重ね、希望を見いだしているように感じられました。

「一歩一歩前に進んで、つまずいて転んだら、起き上がって、また前に歩めばいいんだと、この頃自分言い聞かせます。」

そして、時間はかかっても、新たな「ふるさと大熊町」理想郷の創造を目指すという町長の言葉は、未来を担う子ども達への責任と大熊町民としての誇りそのものでした。引き続き、できる限りの支援を継続していきたいと思えます。